

産業タイムズ社 泉谷社長講演会

日時;平成28年2月18日

場所;日本精密電子(株)本社

現在日本株が投機で乱高下しているが、その背景を考察し、東芝、SONY及び半導体全体の状況について御講演を頂いた。

1. 現在の日本株の乱高下について

- ー日本株は異常な状態を呈しており、これは海外からの投機に原因がある。
- ー株価が千円下げたと思うと途端に千円上げるというような株は、世界を見渡しても日本株しかない。これは海外投資家が暗躍しているためである。
- ー今期決算では、日本の一部上場企業の6割が最高収益を計上する見込みであり、国内投資家は今回の株価乱高下に対して関与していない。
- ー今年の夏には株価が¥23,000になるとの見方もある(野村総研)。

2. 世界経済の状況について

2-1. 日銀のマイナス金利導入の件

- ー日銀はマイナス金利を導入したが、これの功罪は2年経たないと判らない。
マイナス金利を受け、企業が設備投資等へ動くのに1年以上のタイムラグがある。
- ー専門家筋は今回のマイナス金利の施策を高く評価している。

2-2. BRICsの経済状況

- ーBRICsは元気が無い。経済がマイナス。
ロシア --- ▲10% 中国 ---▲3.5~▲4% ブラジル --- ▲2.5% インド --- 若干プラス
- ー中国は2015年のGDPについて+6.9%という速報値を公表した。
しかし昨年の電力消費量は ▲12.5%、鉄道輸送量は▲11% となっており、実質のGDPは成長率ゼロ%あるいはマイナスとも考えられる。

2-3. アメリカの経済状況

- ーアメリカは景気が良い。車、住宅、電力消費量等何れも過去最高。

2-4. 日本の景気動向について

- ー景気の先行指標である平成28年2月に発表された機械受注統計では、自動車、半導体を主力とする製造業は12%の増加となっている。
- ー工作機械メーカーは強気で、今後毎月+8%の成長を見込んでいる。
- ー日本経済の数字は悪くないので、基本的には心配ない。
- ー日本の景気は今年の夏には持ち直す。
- ー半導体は横這いのグローバルで7兆円(\$600億)の設備投資が見込まれる。
- ー東京エレクトロン、アドバンテスト、東京精密は収益が拡大して過去最高益となる。
- ー今年前半は設備投資が進展。

2 - 5. 中国関係

- 中国は液晶に毎年3兆円を注ぎ込んでおり、3年後には世界チャンピオンになる。
- 中国・紫光集団* が中国先兵として半導体産業を買い漁っているが、ほとんどうまく行っていない。
 - * 紫光集団(ユニチンファ); 精華大学の国営企業。インテル、中国・国家IC産業投資ファンドも出資。
- この紫光集団は昨年10月、米国ハードドライブメーカーのウェスタンデジタルの15%を38億ドルで取得。
- ウェスタンデジタル社はサンディスクの筆頭株主である。このサンディスクと東芝は提携関係にあり、四日市において2002年からフラッシュメモリの共同生産している。
 - ⇒ 東芝四日市は紫光集団に心臓を掴まれたと言える。
- 中国には技術が無いのでM&Aしかない。

3. トピックス

3 - 1. 東芝関係

- 創業140年で最大の赤字を計上(▲7,100億円)。
- 5年間の監視銘柄入り。上場廃止を避けるためには、会社役員は向う5年間品行方正にしている必要がある。ちょっとしたことで上場廃止になってしまう。
- 現経営陣は原子力と半導体を残し、他の事業を片っ端から売り出している。今後の成長が期待できる東芝メディカル事業も売る動きがあり7社が手を上げている。富士フィルムが無借金で最有力である。
- 半導体事業の中でも、フラッシュメモリーを除き他は売りに出した。
 - ・加賀東芝のパワー半導体
 - ・岩手東芝のロジック
 - ・東芝大分のモスロジック
 - ・家電も売却
- フラッシュメモリーに関しては近々5,000億円の設備投資を行う。絶対死なないぞ！との意思表示か？ ‘天に向かって放つ一本の矢’
- フラッシュメモリーだけだと半導体の売り上げは8,000億円／年程度となり、SONYがトップになる。

3 - 2. SONY関係

- スマホが止まった。今年3月～4月底入れで5月から盛り返す。中国からアップルに注文が入ってきている。
- C-MOSセンサーとプレステ4(任天堂を抜いた)が売れている。
- 今3月期は電器事業で4,000億円の収益を出す。
- 株価は@2,500～@3,000で推移しており、時価総額は半導体産業の中でブッチギリのトップ。

3-2. SONY関係(続き)

ーSONYの本音

・C-MOSセンサーを現在17億個／年生産。シェア53%。スマホ、デジカメに絞ればシェアは80%。4~5年後のC-MOSセンサーの需要は100億個*／年となり、SONYのシェアは70~80%。

*100億個／年の背景

- iPhone7がC-MOSセンサーを1台当たり3個使用する。
- 2018年から自動車の衝突安全関係の法規制に伴い、車1台当たりC-MOSセンサーを20個使用する。
- カプセル内視鏡等の医療関係用途。

ー100億個のC-MOSセンサーを作る為には65ナノ、300mm ウェハーで280~300万枚程度必要となる。これは、現在サムソンが230万枚使っているが、それを上回ることになる。

ー泉谷社長がSONYの上田SVPにサムソンを上回る(1兆円⇒5兆円)ことを話したところ、上田SVPの回答は、**‘インテルの首を取る’**ことしか考えていないとのこと。

インテルは世界でNo.1の半導体メーカーで売り上げは5兆円。インテルはIoTに向けたチップを持っていない。インテルのCPUはもう伸びない。日本の独壇場。

ーSONYは国内に新たに3工場を建てる。先ずは熊本に20万m²。

これで1兆円の売り上げ増が見込める。

注)泉谷社長が来る5月~6月に本を出すとのこと。

「SONYが再び世界一になる日」 やっぱりSONY! 最後はSONY! 乞うご期待!

3-3. シャープ関係

ー台湾の鴻海(ホンファイ)がシャープを買収する方向で動いている。

ーシャープは売国奴、非国民と罵られている。シャープが鴻海をpushするのは、現経営陣に対して現状維持を提案しているため。基本的に自分の身の安泰しか考えていない。

ーシャープは技術的にはそれほど価値のある会社ではない。鴻海はシャープのブランドが欲しい。買収したら極めて早い時期に現経営陣は全員首になる。それが中国式。

ー実はシャープより鴻海のほうが危ない。

ー鴻海は電子機器の受託生産(EMS=Electronics Manufacturing Service)が事業の柱。この事業が激減している。2015年12月は売り上げが▲20%。EMSはメタメタ!

ー今後、IoT(Internet of Things)が進展するとセンサーモジュールの時代になり、EMSは必要なくなる。

ーIoTにおいてはセンサーが核となり、日本には多くのスタープレイヤーがいる。

日本電産、SONY、デンソー、TDK、村田製作所 他

ー鴻海は100万人の従業員を抱えており、EMSが今後凋落の一途を辿るとの危機感から、セットメーカーに脱皮するため「シャープ」というブランドを欲しがっている。

ーシャープの株式総額は約2,500億円。鴻海は7,000億円で買おうとしている。

3 - 4. アベノミックス

- ーアベノミックスはロボット／センサーを日本経済の牽引役と考えている。
- ー2015年のロボットの世界市場は1兆5,000億円であった。
(工場ロボットが8,000億円、ルンバ等の民生機器が7,000億円)
- ーこの市場は4～5年で10兆円の市場となる。この市場で最も利益を得るのは日本。
- ー安川電機は産業用ロボットで世界シェア60%。
- ーFA(ファクトリー)関係はファナックが最強。圧倒的世界一。
静岡にセンサーとロボットの生産工場として用地70万m²を取得。
- ー半導体工場の搬送関係ロボットは川崎重工。
- ーFA部品はダイヘン。
- ー世界のロボットの53% が日本で作られている。
- ー作業支援ロボット(ヒューマニクス型)が今後大きく伸びる。川崎重工は100万円以下の価格で出す。
- ー日本は東芝、SONY、パナソニック、NEC、日本電産 等250社が開発。
- ー2016年はロボット元年。
※業界内では鉄腕アトムが生まれた1952年(昭和27年)を元年と言っている。
- ーソフトバンクのペッパーはセンサーを32個、半導体を50個使用している。
※ソフトバンクがペッパーを1000台売り出したところ5分で売れ切れてしまった。

3 - 5. TDK

- TDKは積極的な買収、提携を展開。
- ー昨年11月、ルネサスの鶴岡工場を買収。 2万枚
- ー昨年12月、スイスのマイクロナスセミコンダクター (ホール素子の設計・製造)を約260億円で買収。
- ー昨年12月、Trigence社に出資。シリコンスピーカー(音を出す半導体)が狙い。
- ー今年1月、Qualcommとの業務提携、合併会社の設立を発表。
- ーTDKは一般電子部品と半導体とのクロスオーバー領域に入ってくる。

3 - 6. その他

- ーデンソーは電子部品関係の売上げを、現状の3000億円を2020年には1兆円に 拡大させる。
8インチウェハーが主。
- ーIoTの進展によりプレーヤーががらりと変わる。センサーとロボットの時代が来る。
鴻海のようなEMSは衰退し、それに代わって、TDK、SONY、日本電産、デンソーが
2020年には1兆円以上の売上げを出している。 **時代が大きく変わる！**
- ー米国のシェールガスが中近東を潰す。 来年、シェールガスをベースとしたエチレンプラントが稼働を開始するが、これにより中国のエチレンケミカル産業が潰れる。